

こくみん共済 coop SDGs 行動宣言を策定しました

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：廣田政巳）は、国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献するため「こくみん共済 coop SDGs 行動宣言」を策定しました。

当会は、創立以来、組合員・協力団体・労働組合組織・協同組合組織などの多くの仲間とともに、共済の普及と社会課題の解決に取り組み、当会の理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を進めてきました。

これは、誰一人取り残さない社会づくりをめざす、SDGs に通じるものです。

格差の拡大や大規模自然災害の増加、新型コロナウイルス感染症の拡大など、取り巻く環境が厳しさと難しさを増すなか、たすけあいの輪をむすぶ当会の役割と期待をあらためて認識し、SDGs 行動宣言に沿って一層取り組みを進めていきます。

※ 「こくみん共済 coop SDGs 行動宣言」の内容については、別紙をご覧ください。

SDGs の達成に貢献するための 6 つの重要課題	
1. 共済を通じた安心の提供 より良い共済・サービスの提供と、一人ひとりに応じた生活保障設計を通じて、組合員と家族の安心を提供します。	4. 防災・減災の取り組み 台風や地震など大規模災害の発生から、組合員を守るため、防災・減災の普及と社会インフラづくりを進めます。
2. 環境保全の取り組み 気候変動を抑制し、豊かな環境を守るために、省資源・省エネルギーに取り組みます。また、環境保護への支援を強化します。	5. 共創による社会づくり 人々が暮らし働く地域社会に根ざし、たすけあいの輪をむすび、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。
3. 子どもの健全育成の取り組み 子育て支援、交通事故抑制、健康増進の取り組みにより、貧困の連鎖に歯止めをかけ、子どもの健全な育成を進めます。	6. 魅力ある組織づくり 環境変化に積極的に挑戦し、あたらしい協同の仕組みを創造する魅力ある組織づくりを進めます。



たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済 coop SDGs行動宣言



みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり

当会は、創立以来、組合員・協力団体・労働組合組織・協同組合組織などの仲間とともに、共済の普及と社会課題の解決に取り組み、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を進めてきました。これは、誰一人取り残さない社会づくりをめざす、SDGsに通じるものです。格差の拡大や大規模自然災害の増加、新型コロナウイルスによる感染拡大など、取り巻く環境が厳しさと難しさを増すなか、たすけあいの輪をむすぶ私たちの役割と期待をあらためて認識し、SDGsの達成に貢献します。

① 共済を通じた安心の提供

より良い共済・サービスの提供と、一人ひとりに応じた生活保障設計を通じて、組合員と家族の安心を提供します。



④ 防災・減災の取り組み

台風や地震など大規模災害の発生から、組合員を守るために、防災・減災の普及と社会インフラづくりを進めます。



② 環境保全の取り組み

気候変動を抑制し、豊かな環境を守るために、省資源・省エネルギーに取り組みます。また、環境保護への支援を強化します。



⑤ 共創による社会づくり

人々が暮らし働く地域社会に根ざし、たすけあいの輪をむすび、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。



③ 子どもの健全育成の取り組み

子育て支援、交通事故抑制、健康増進の取り組みにより、貧困の連鎖に歯止めをかけ、子どもの健全な育成を進めます。



⑥ 魅力ある組織づくり

環境変化に積極的に挑戦し、あたらしい協同の仕組みを創造する魅力ある組織づくりを進めます。

